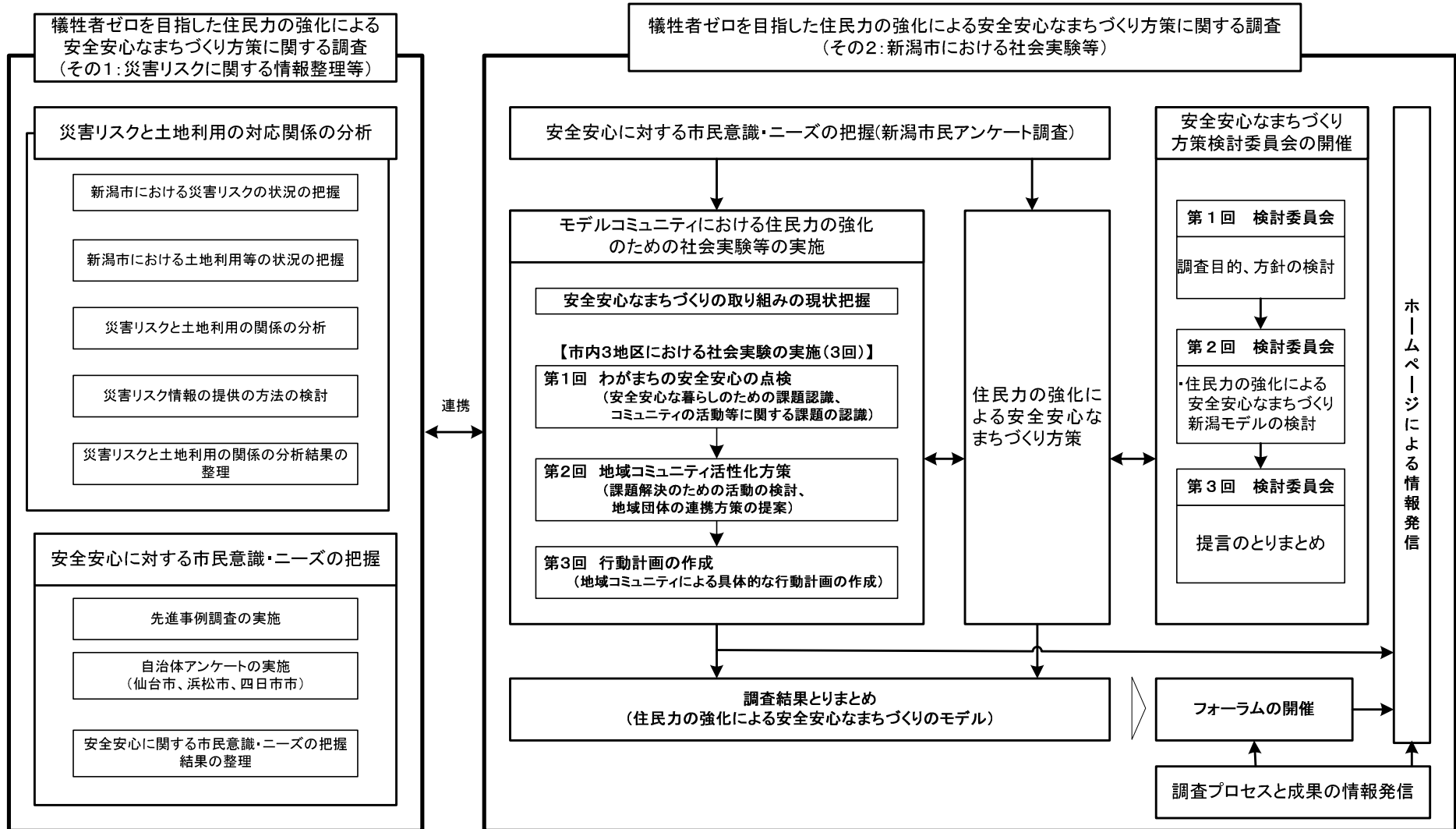


図 1-1 調査フロー



## 第2章 安全安心に対する市民意識・ニーズの把握

安全安心なまちづくりに向けて、安全安心に対する国民意識や地域コミュニティの状況について整理を行った。また、住民力の強化による安全安心なまちづくりについて、モデル都市である新潟市の市民意識・ニーズについてアンケート調査を実施し、整理・分析を行った。

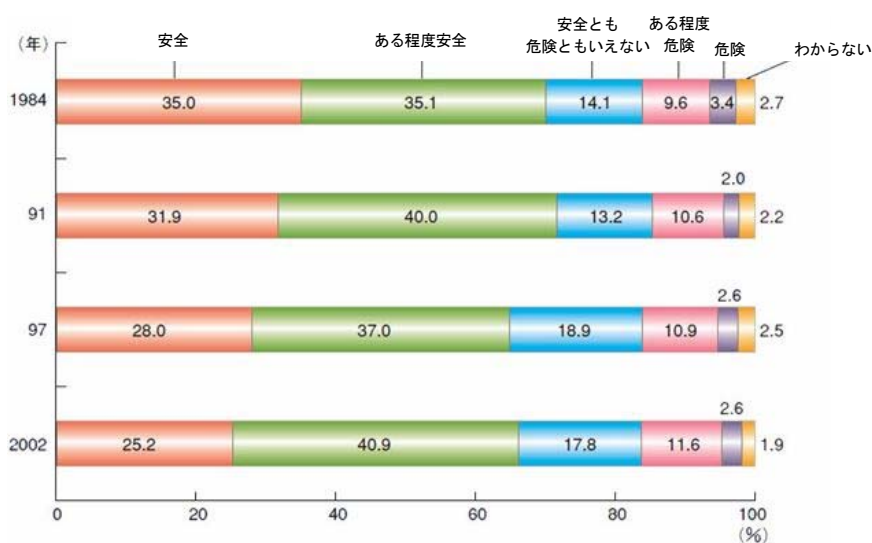
### 2-1 災害・犯罪に関する国民意識

- ・災害に対して地域が安全と感じる人の割合が減少傾向にあり、1984年当時は35%の回答率が、2002年では、25.2%まで減少している。
- ・最近10年間で治安が悪くなったとする回答が増加する傾向にあり、その要因として「来日外国人による犯罪の増加」や「地域社会の希薄化」などがあげられている。

#### 2-1-1 災害に対する不安

災害大国と呼ばれる我が国では、自然災害による被害が毎年のように発生している。

地域の災害への安全度に関する国民の意識調査の結果では、居住する地域について「安全」と感じる人の割合は経年的に減少している傾向があり、国民の意識面から、防災まちづくりの推進の必要性が課題となっている。



- (備考) 1. 内閣府「防災に関する世論調査」により作成。  
2. 「あなたは、あなたの住んでいる地域が災害に対し安全だと感じていますか。それとも危険だと感じていますか？この中から1つお答えください。」という問に対して、回答した人の割合。  
3. 回答者は、全国の20歳以上の者。

図 2-1 地域の災害への安全度に関する意識の推移

(平成19年 国民生活白書より)